

広報 たてやま

読む 知る つながる 好きになる



【特集】

災害、その時

【町政 CHECK】

- ▷ 国勢調査をインターネットで回答
- ▷ 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金
- ▷ 忘れていませんか？ 特定健診
- ▷ 第21回立山町美術展作品募集
- ▷ 立山イノベーションパークの
軟弱地盤問題について

【今月のたてやまブランド】

- ▷ 「立山もも」

減災を知る



【表1】1時間降水量の年間平均観測回数

	50㎜以上	80㎜以上
1984～1993年	181.8回	12.1回
1994～2003年	197.1回	15.3回
2004～2013年	240.7回	17.6回

◆降水量の目安 出典：気象庁 HP

50㎜以上：バケツをひっくり返したような雨。道路が川のような雨。

80㎜以上：滝のような雨。傘はまったく役に立たず、水しぶきで視界が悪くなる。

自然災害の発生は止めることはできません。しかし、日ごろの備えで、被害を最小限に抑えることはできます。一人ひとりが「被害は減らせる」という意識、すなわち「減災」を知ることが重要です。



立山町において、発生の可能性が高いと予想されるのは、台風や集中豪雨によってもたらされる水害および土砂災害です。立山町は地形的にみて、平野部と山岳部との標高差が大きい。ため、急流河川が多く、たびたび堤防の決壊や浸水被害に遭ってきました。さらに、近年では、突発的に短時間で多量の雨をもたらす局地的な豪雨の発生頻度が全国的に増えており、立山町でもいつ集中豪雨が発生するか予測できません（表1）。

災害は予測できない

「防災」と「減災」

こうした水害・土砂災害を防ぐため、これまで町、県、国による治水・治山事業が行われてきました。ほかにも、地震や雪害など、多種多様な自然災害に対処するため、さまざまな防災事業を行ってきました。しかし、それでも自然の猛威を相手に、災害の発生を未然に防ぎ、被害をゼロにすることはできません。そこで、災害は起こるものと捉え、その被害をできるだけ小さくする「減災」という考えが全国で浸透しつつあります。

予測ができないだからこそ用意する

減災で重要なことは、「災害はいつか必ず起こるもの」と意識した上で、それにどう対処するかを平常時に考えることです。災害発生時、防災施設に避難し、命が救われたとしても、避難生活の中で持病を抑える薬を持たないために最悪の事態に陥っては被害を抑えたと

- ☐ 自宅や勤め先・通学先での避難場所がわかっている。
- ☐ 避難場所までの安全なルートを家族全員がわかっている。
- ☐ ハザードマップ（洪水・地震など）を見たことがある。
- ☐ いざというときの家族との連絡方法を話し合っている。
- ☐ 防災グッズをそろえている。
- ☐ 非常持ち出し袋に常服薬の予備やお薬手帳のコピーを用意している。
- ☐ 保険証や通帳のコピーをとってある。
- ☐ 地域の防災訓練や自主防災組織などに参加したことがある。

◀災害時の危険対策意識に関するチェックリスト

不安を「いま」取り除く

あなたは左のリストに何個チェックをつけることができますか？もし、チェックをつけられない項目があったとしたら、それはそのまま災害時の不安要素になります。

減災に取り組むことは、災害時の不安を減らすことに他なりません。そして、人によって非常時の不安は千差万別です。その不安を取り除く作業を日ごろから行っておくことが、いざという時の生存確率を高めることに直結します。災害時に混乱せず、正しい行動をするためにできることはないか、今一度確認し、家族と話し合ってみましょう。

近年、町内で起きた主な災害

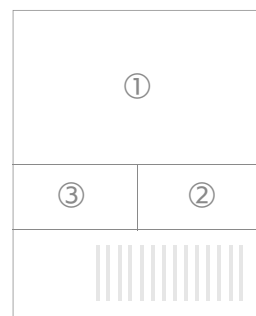
昭和44年8月 豪雨災害
集中豪雨により、常願寺川の氾濫や立山カルデラで土石流や土砂崩れが発生。橋の流出や堤防の決壊があり、被害は重軽傷者6人、全半壊26戸、浸水422戸、被災世帯は515戸にのぼった。

平成10年8月 豪雨災害（写真）
梅雨前線の停滞に伴う断続的な豪雨により、8月の雨量は平年の3.5倍（630.5㎜）を記録。特に8月6日から7日にかけての集中豪雨により、町内全域で床上浸水7戸、床下浸水373戸、河川堤防の破堤等6カ所などの被害が発生。

平成16年1月 大雪被害
大雪により、県内で屋根の雪下ろし中の事故などにより重軽傷者5人、投雪による用水などの氾濫で浸水3戸が発生。

平成16年9月 台風18号
最大瞬間風速が観測史上最高（富山市）の42.7m/sを記録。倒木により、当時の五百石駅舎が半壊するなど、大雨・強風による建物被害が発生。

平成25年8月 豪雨災害
8月23日から24日にかけての大雨により、栃津地内で浸水被害が発生。また、芦峯寺、千垣、横江の3地区に避難準備情報を発令。18人が自主避難した。地鉄立山線でも土砂崩れにより、有峰－立山駅間が一時不通に。



①えぐりとれた栃津川の堤防に石を敷く消防団員（寺田地内）／②寸断された林道谷谷線／③前沢地区の浸水被害（出典：広報たてやま平成10年9月号）

私たちは、これまで人知を超える多くの自然の脅威に翻弄（ほんろう）されてきました。古くは、安政5年（1858年）に発生、後に「安政飛越地震」と呼ばれる推定マグニチュード7の大地震がありました。これに伴う土石流と洪水によって多数の死者と流出家屋を出し、今なお未曾有の災害として語り継がれています。近年では、昭和44年8月と平成10年8月の集中豪雨による土砂災害、洪水災害で町内各所で甚大な被害が発生しました。また、昨年8月に広島県で発生し、74名の死者を出した土砂災害も記憶に新しいと思います。突如として襲いかかる自然の猛威から大切な人を守るため、私たちがすべきことを3つのステップで紹介いたします。

災害、その時

◎特集



地域防災の要



立山町消防団では、324名の団員が活動し、「自分のまちを自分で守る」という使命感の下、日々訓練に励んでいます。

昨年12月には『消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律』が制定されました。これは、装備の改善、団員確保などを進めるもので、大規模災害が発生している近年、地域防災の要として、消防団の必要性が高まっていることが分かります。

現在、町消防団では団員数の不足という事態にはなっていませんが、今後の担い手不足が懸念されています。地域の安全と安心を守るため、消防団に興味・関心のある方は、各地区の消防分団にお問い合わせください。

【入団資格】▶18歳以上

▶立山町内に居住または勤務、通学している方

町消防団消防操法大会 利田分団が優勝！

団員の消火技術などを競う町消防団消防操法大会が6月28日、町営上東グラウンドで開催されました。出場した9分団54人の消防団員たちは、規律正しい操作で日ごろの訓練の成果を発揮していました。

【ポンプ車操法の部 競技結果】
優勝／利田分団 次勝／大森分団
参勝／立山分団



▲今大会で優勝した利田分団（上）と町推薦の新川分団（下）は7月25日に行われた県大会に出場しました（結果は9月号掲載予定）。

Step 2 意識を共有する

いざという時、互いに支え合える人がいるということが大きな安心になります。防災・減災の根本は地域の力です。



普段の交流が大きな力に

災害発生時には、行政や消防などの防災機関（公助）が救助などにあたりますが、早期の対応には限界があります。そこで、自分の身は自分で守る「自助」、地域や近隣の人が協力して防災活動を行う「共助」が重要になります。

東日本大震災では、地域住民が自らの手で避難所を運営するなど、コミュニティ活動が重要な役割を果たしました。また、阪神淡路大震災では、倒壊した建物から救出された人の約8割が家族や近隣住民の手で救出されています。

「近所さん」にしかできないこと

立山町では、地域住民による自主防災組織の組織率が83・2%（149地区中、124地区で結成）で、各組織が避難訓練や消火訓練の実施、防災マップの作成などを行っています。

こうした地域の防災活動に参加することで、避難ルートの安全性や避難所開設の手はずなど、個人では気づくことができない災害時の不安要素を共有し、対処することができま

す。また、町では一人暮らしの高齢者や障害を持つ方など、避難に介助が必要な方の把握に努めています。しかし、一刻を争う緊急時には、どこの誰が逃げ遅れているのかを調べている時間はありません。日ごろから隣近所で互いの家族のことを把握しておくことが生存の鍵を握っています。

共助を楽しく学ぶ・育む

6月13日、釜ヶ淵小学校で初となる親子防災教室が行われまし

▶親子防災教室の参加者に聞きました

「家族全員の防災意識が必要」

富山県は災害が少ないし、これまで災害はどこか他人事のように感じていました。

今回の訓練で、災害があった時に、どこに避難するか、子どもが学校にいた時にどこで落ち合うかといった具体的な『決めごと』をきちんと話し合う大切さを実感できました。

訓練は、子どもでも楽しみながらできる内容だったので、大人だけではなく家族全員で防災に対する意識が高まったと思います。



市森さん一家▶

た。地元釜ヶ淵消防分団や釜ヶ淵婦人消防隊も協力し、総勢200人が参加する大規模な訓練になりました。児童らは保護者や消防団員とともに消火訓練や土のう積み、布担架を使った体験を行いました。また、非常食を使った炊き出しも行われ、家族で楽しく防災について学ぶ機会となりました。山下校長は「近年、全国各地で異常気象が発生している中で、子どもたちがいつ災害に遭うかわかりません。その時に、どう行動すべきか、誰の指示に従えばよいかということ事前に知ることが重要です。今回は、地元消防団の方々にも参加してもらい、地域で防災に取り組むとて面白い訓練になったと思います」と話します。

地域特性に合わせた防災・減災を考える

6月25日、立山駅周辺住民と付近の事業所・施設で作る立山町千寿ヶ原地域防災コミュニティで防災訓練が行われていました。

千寿ヶ原地区は、昭和44年の豪雨災害時には、常願寺川の氾濫による橋の流失や土砂崩れによる道路の分断で、一時、孤立したことがあります。加えて、災害時には多くの観光客の安全確保を想定しなければなりません。

こうした地理的に不利な地域特性に対応するため、地区では昨年、立山黒部貫光(株)や立山カルデラ砂防博物館、国土交通省立山砂防事務所など、付近の事業所と連携し、防災コミュニティを結成、防災力

の向上に努めています。

地域の防災を考えるためには、地域の危険な場所を過去の災害から学び、避難人数や「誰がどういった行動をするのか」といった地域特有の社会的な構造を理解することが重要です。

ハザードマップの活用

地域ごとの災害特性を知る手段として、町が作成したハザードマップを参照することが有効です。ハザードマップは地震、洪水、土砂災害の各種災害に対する各地域の危険度が記載されています。マップは役場建設課窓口に設置しているほか、町ホームページでも見ることができます。災害が起こる前に危険箇所を確認し、家族や近隣で共有しましょう。

自主防災組織に聞く

千寿ヶ原地域
防災コミュニティ
青木長幸 会長



立山駅周辺の千寿ヶ原は立山・黒部アルペンルートの玄関口ということで、年間40万人の外国人を含めた多くの旅行者が訪れます。いざという時、混乱する大勢の観光客をわずか8世帯の住民だけ

普段できないことは、非常時にもできない。あらゆる事態を想定し、地域全体で対処する。

で避難させられるのか、以前から不安の声が上がっていました。

そこで昨年、防災コミュニティを組織し、地域全体で防災に取り組んでいます。今回の訓練には、住民のほとんどと多くの関係者が参加し、防災意識が高まっていることを実感しています。

災害に対処するということは、命を守ることに直結します。そのため、自分がある土地で災害時に何が起こるのか、あらゆる事態を想定し、できるだけ多くの人を巻き込むことが重要だと考えています。

防災対策の点検表

災害時用の備蓄・非常持ち出し品

◎非常持ち出し品リスト

- 非常食（乾パン、缶詰など）
- 飲料水
- 貴重品（現金、預金通帳、印鑑など）
- 情報機器（携帯電話、モバイルPC）
- 身分証明書（運転免許証、保険証）
- 救急用品（救急セット、マスク、生理用品など）
- 要援護者用品
（粉ミルク、ほ乳びん、紙おむつなど）
- 防災用品（ヘルメット、軍手、懐中電灯、笛、
携帯ラジオ、カイロ、予備電池など）
- 衣料品（暖かい衣類、下着、タオル、ハンカチ、
雨具、毛布など）
- 火気（ろうそく、ライター、マッチ、固形燃料）

◎備蓄品リスト

- 食品（レトルト食品、アルファ米、缶詰など）
- 飲料水（1人1日3ℓが目安）
- 燃料（卓上コンロ、固形燃料、ガスボンベ）
- 救急用品（救急箱〔包帯・ガーゼ・常備薬等〕、
マスク、生理用品、ゴム手袋など）
- 衣料品（暖かい衣類、下着、タオル、雨具など）
- 消毒用品（消毒用アルコール）
- 防災用品（ヘルメット、軍手、懐中電灯、笛、
携帯ラジオ、カイロ、予備電池など）
- 火気（ろうそく、ライター、マッチなど）

災害情報の入手方法

防災行政無線



避難準備情報

避難勧告

避難指示

聞き取りにくい時は…
聞き逃した

エリアメール※1・緊急速報メール※2

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や自治体が配信する
災害・避難情報を、特定エリアの携帯電話に一斉にお知らせします。

※1 NTTドコモ ※2 au・ソフトバンク

家族の安否確認方法や集合場所



災害用伝言ダイヤル（☎171）

災害時（震度6弱以上の地震など）に、被災
地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報
を音声で登録・確認できるサービスです。

【使用方法】

- ①171をダイヤルします。
 - ②音声案内に従って、録音の場合は「1」を、
再生の場合は「2」をダイヤルします。
 - ③音声案内に従って、自宅（被災地）の電話番号または
連絡を取りたい被災地の人の電話番号をダイヤルします。
 - ④伝言の録音または再生が始まります。
- ※被災地の電話番号は市外局番からダイヤルしてください。



災害用伝言版

災害時、携帯電話各社公式サイトトップ
画面に災害用伝言板の案内が表示されます。



災害用伝言版（web171）

災害用伝言ダイヤルのインターネット版の
サービスです。

災害前に試してみよう！

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル（171）や
災害用伝言版（web171）が体験利用できます。

【体験利用日】▶毎月1日・15日▶正月三が日（1/1
～1/3）▶防災週間（8/30～9/5）▶防災とボラ
ンティア週間（1/15～1/21）

災害を日常からイメージする「減災を知る」、
共助の必要性を確かめる「意識を共有する」、
この2つのステップで学んだことをいま一度、
自分の家庭に当てはめ、具体的な行動指針を決
めておきましょう



Step 3 わが家に 当てはめる

わが家の防災会議

いろいろな「いざ」とい
うときに備え、家族会議を開い
てみましょう。

地震と水害時では、備えや
避難の方法も少し違ってきま
す。わが家ではどんな災害に
遭う可能性があるのか、ハ
ザードマップを広げ、具体的
な災害を想定してみることが
大事です。

また、自宅で家族がいっ
しょにいる時間に災害に遭う
とは限りません。家族それぞ
れが日ごろ、どこにいるのか
に基づいて、時間帯ごとの行
動計画を考えてみましょう。

家の中のチェックと 安全対策

阪神・淡路大震災では、死
因の約8割が家屋の倒壊や家
具の下敷きによるものでし
た。一見、しっかりしている
家具も「揺れれば必ず倒れる」
「ガラスなど様々なものが凶
器になる」と考え、転倒防止
対策などを講じることが大切
です。ほかにも次のようなこ
とに気をつけましょう。

■出入り口付近や通路には
家具を置かない

■重い家具は1階に置く

■寝室や子ども部屋には
背の高い家具を置かない

ライフラインの確保

大災害が発生したときは、
電気やガス、水道、通信など
のライフラインが止まってし
まう可能性があります。

東日本大震災の被害が大き
かった宮城県仙台市では、市
内全域がほぼ復旧するのに電
気は約10日間、水道は約30日
間、ガスは約50日間かかって
います。家族全員が数日間、
自力で生活できるよう、普段

から飲料水や非常食を備蓄し
ておきましょう。

災害情報を入手するため
に、手回し充電ができるラジ
オや携帯電話の電池式充電器
を用意することも必要です。

防災グッズは自分で選ぶ

ホームセンターなどで売ら
れている非常持ち出し袋。一
般的な防災用品がセットに
なっていて便利ですが、自分
や家族に必要なものが入って
いるか、確認しましょう。

持病や慢性疾患がある方は
常服薬の用意が必要です。加
えて、お薬手帳があると、避
難が長期化したり、薬の名前・
種類のわからな場合でも、
薬の処方や入手がスムーズに
なります。

また、近年、非常食には様々
な種類があります。避難生活
ではストレスがたまりやすい
ため、好みの食材や味を選ん
で用意しておくことでストレ
ス緩和や食欲増進につながり
ます。また、食物アレルギー
を持っている方はアレルギー
に対応した非常食をそろえま
しょう。

安否確認方法などを 共有しておく

NTT西日本で提供してい
る「災害用伝言ダイヤル」は、
大規模な災害により、被災地
への通信が増加し、つながり
にくい状況になった場合に提
供が開始される声の伝言板で
す。災害用伝言ダイヤル以外
にも、携帯電話のパケット通
信やパソコンで使える安否確
認サービスは多くあります。

どの手段で安否を確認する
のか、事前に家族間で決めて
おきましょう。

正確な情報を入手する

洪水や土砂災害が予想され
る場合、状況に応じて町から
①避難準備情報、②避難勧告、
③避難指示が出されます。こ
れらの情報は防災行政無線や
町内にある携帯電話への「エ
リアメール」（ドコモ）、「緊
急速報メール」（au・ソフト
バンク）でお知らせします。
また、デジタル対応テレビ
でリモコンの「d」ボタンを
押すと、現在の降水量などを
調べることができます。

◆五百石地区

指定緊急避難場所	雄山中学校グラウンド	☎ 463-1261
	立山町民グラウンド	☎ 463-1261
	立山中央小学校グラウンド	☎ 463-1231
	立山町役場駐車場	☎ 463-1121※
	前沢中央公園	☎ 462-9975
	立山町土地改良区駐車場	☎ 463-3356
	五百石公民館	☎ 463-3557
	旧五百石保育所	☎ 463-1121※
指定避難所	雄山高校グラウンド	☎ 463-0680
	五百石駅駐車場	☎ 463-0001
	雄山中学校	☎ 463-1261
	立山中央小学校	☎ 463-1231
	五百石公民館	☎ 463-3557
	旧五百石保育所	☎ 463-1121※
	立山町民会館	☎ 463-3535
	雄山高校	☎ 463-0680
	元気交流ステーション	☎ 463-0001
	かがやき保育園	☎ 463-4656

◆大森地区

指定緊急避難場所	大森公民館グラウンド	☎ 463-2295
	立山町子育て支援センター	☎ 463-0622
	みどりの森保育園	☎ 462-2248
	大日町児童公園	☎ 463-1121※
指定避難所	大森公民館	☎ 463-2295
	立山町子育て支援センター	☎ 463-0622
	みどりの森保育園	☎ 462-2248
	大日町公民館	☎ 463-4400

◆新川地区

指定緊急避難場所	立山北部小学校グラウンド	☎ 462-1016
指定避難所	立山北部小学校	☎ 462-1016
	新川公民館	☎ 463-1562

◆下段地区

指定緊急避難場所	下段公民館	☎ 463-3159
	中央体育センター広場	☎ 463-5077
	立山町武道館駐車場	☎ 463-5077
	下段公民館	☎ 463-3159
指定避難所	中央体育センター	☎ 463-5077
	立山町武道館	☎ 463-5077
	立山友情館	☎ 463-1121※

◆東谷地区

指定避難所	谷口体育館	☎ 463-1121※
	谷口公民館	☎ 462-2484
	東谷保育所	☎ 463-1121※
	東峯地区集落センター	☎ 464-1443



◆高野地区

指定緊急避難場所	高野小学校グラウンド	☎ 463-0427
	高原保育園	☎ 463-1430
	米沢児童公園	☎ 462-9975
指定避難所	高野小学校	☎ 463-0427
	高野公民館	☎ 464-1161
	高原保育園	☎ 463-1430
	町民体育館	☎ 463-1121※
	立山町消防署	☎ 463-0005

◆上段地区

指定緊急避難場所	上東グラウンド	☎ 463-1121※
	日中上野小学校グラウンド	☎ 463-0229
	新瀬戸小学校グラウンド	☎ 463-0166
	立山町総合公園	☎ 464-1601
指定避難所	上東体育館	☎ 463-1121※
	日中上野小学校	☎ 463-0229
	日中上野公民館	☎ 462-2648
	日中上野保育所	☎ 462-2387
	新瀬戸小学校	☎ 463-0166
	新瀬戸公民館	☎ 463-3425
	立山町総合公園	☎ 464-1601

◆立山地区

指定緊急避難場所	立山小学校グラウンド	☎ 483-1803
	岩嶺寺児童公園	☎ 462-9975
	岩嶺保育所	☎ 483-1451
	立山芦峯小学校グラウンド	☎ 482-1017
	芦峯寺多目的広場	☎ 463-1121※
	芦峯公民館	☎ 481-1157
	千寿ヶ原駐車場	☎ 431-4111
	藤谷緑地	☎ 463-1121※
指定避難所	立山小学校	☎ 483-1803
	岩嶺公民館	☎ 483-3496
	岩嶺保育所	☎ 483-1451
	横江公民館	☎ 463-1121※
	千垣公民館	☎ 481-1637
	千垣防災拠点施設	☎ 463-1121※
	立山芦峯小学校	☎ 482-1017
	芦峯公民館	☎ 481-1157
	国立登山研修所	☎ 482-1211
	立山砂防事務所	☎ 482-1111
	グリーンビュー立山	☎ 431-8031

いざという時、
どこに逃げればいいのか知っていますか？

あなたの地区の避難所

町では、あらかじめ災害時の避難場所を定めています。避難勧告や避難指示が出たときに、すぐに避難場所に移動できるよう、自宅や学校、職場の近くの避難所を家族全員が確認しておきましょう。

❖ 1 ❖ 実情に合わせた 避難所選びを

「〇〇地区にお住まいの方は、この避難所へ避難してください」という決まりはありません。避難所は『自宅から近い』、『行きやすい』といったことを優先してください。

❖ 3 ❖ 避難所への移動が 危険な場合も

大雨や洪水で自宅周辺が浸水した場合は外に出るより自宅の2階にいた方が安全なケースもあります。状況を判断して、無理な外出は避けましょう。

災害前に
押さえておきたい！
避難所に関する
4つのポイント

❖ 2 ❖ 開設する避難所は 状況により異なります

すべての指定避難所等が、あらゆる災害に対応できる場所とは限りません。あらかじめ指定避難所やその周辺の状況をハザードマップなどで確認し、災害の種別に応じて安全な避難ができるようにしてください。

❖ 4 ❖ 避難ルートの 安全確保を

がけや堤防などを通るのはとても危険です。近道があっても安全な道を選んで避難をしましょう。また、平常時にハザードマップなどを見て、あらかじめ安全な避難ルートを決めておきましょう。

◆釜ヶ淵地区

指定緊急避難場所	釜ヶ淵小学校グラウンド	☎ 462-9166
	釜ヶ淵公民館	☎ 463-0550
指定避難所	釜ヶ淵小学校	☎ 462-9166
	釜ヶ淵公民館	☎ 463-0550

利田地区

指定緊急避難場所	利田小学校グラウンド	☎ 463-1061
	あおぞら保育園	☎ 463-0061
指定避難所	利田小学校	☎ 463-1061
	利田公民館	☎ 463-4077
	あおぞら保育園	☎ 463-0061

「指定緊急避難場所」とは…

災害が発生または発生のおそれがある場合に、その危険から一時的に逃れるための避難場所。広場や公園、学校の校庭などが指定されています。

「指定避難所」とは…

災害の危険性があり避難した住民や、災害により自宅に戻れなくなった住民などが滞在する施設。学校や公民館などが指定されています。

※「☎ 463-1121」は役場代表電話につながります。
※掲載情報は平成27年4月1日時点のものです。

第21回立山町美術展 出品募集

図教育課文化体育係 ☎ 462-9983

美術展の開催要項・出品申込書は、役場教育課および各地区公民館などに配置しています。

■一般の部

▷部門 絵画、工芸、書、写真 ▷主題 自由
▷応募資格 町内在住者および在勤・在学者、または町出身者（高校生以上のアマチュアに限る）
▷申込方法 作品搬入時に申込

■ジュニアの部

▷部門 絵画、工芸、書、写真 ▷主題 自由
▷応募資格 町内の児童・生徒
▷申込方法 8月21日(金)までに申込書を教育委員会に提出

■作品搬入について

日時 9月1日(火) 15時～19時

場所 元気交流ステーション

■美術展の開催について

開催期間 9月5日(土)～9月7日(月)

場所 元気交流ステーション



忘れていませんか？ 特定健診

図住民課医療保険係 ☎ 462-9956

40歳以上の町国民健康保険加入者の方に特定健康診査を実施しています。期間は9月30日(水)までです。

■電話による受診勧奨を実施します

生活習慣病は自覚症状が出にくいいため、早期発見・早期予防が大切です。受診状況について、町が委託する業者より電話でお伺いし、未受診の方には受診をお勧めします。

【電話勧奨実施期間・時間帯】

8月17日(月)～9月15日(火)

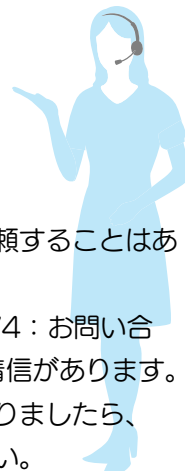
▷月曜から土曜／9時～20時

▷日曜・祝日／9時～17時

※電話で金銭の振り込みなどを依頼することはありません。

※専用ダイヤル（0120-969-374：お問い合わせ番号ではありません）から着信があります。

※すでに受診された方に電話がありましたら、行き違いですのでご了承ください。



立山イノベーションパーク(利田地区企業団地)の軟弱地盤問題について

7月1日町議会臨時会で、立山イノベーションパーク進出企業2社の建設予定地が軟弱地盤だったことから、基礎を強化する追加工事費として一般会計補正予算案5,830万円が議決されました。

この財源は、企業誘致のために積み立ててきた「地域雇用創出推進基金」を取り崩し、一般会計に繰り入れたものです。

企業2社とは、平成26年9月にそれぞれ協定を結び、場所や面積で合意した後、町が用地購入、造成を行い、これらに要した費用を買取価格とする方法で進めてきました。その過程の今年1月、地権者と契約を交わす段階で、以前（平成元年頃）おか掘り（採石）された土地であることを地権者から担当職員に知らされましたが、隣接地の地盤強度測定結果等に問題がなかったことから問題視せず、上司へ報告することなく、農地購入の契約を進めました。4月に企業側が開始した試掘ボーリングでコンクリート片等が地中から見つかり、土砂等採取の事実が表面化しました。

場所の変更は工場完成が遅れ、ひいては納期遅れという多大な損害を2社に及ぼします。ここに至っては、現地点で地盤強化を行うほかない状況となりました。そこで6月議会定例会で報告し、町として県内外の企業に進出を呼びかけている中、責任ある対応が必要であるとの意見も踏まえ、議会臨時会への補正予算案の提出、議決となりました。

土地履歴情報の確認の不十分さや、役場組織として報告等の基本的システムが機能しなかったこと等、危機管理意識の甘さを猛省し、再びこのようなことがないように、職員の意識改革と組織体制の強化に努めてまいります。町民のみなさまに深くお詫びいたします。

企業2社と土地売買契約締結、着工の後、町長ほか関係職員の処分等を行います。

立山町長 舟橋貴之

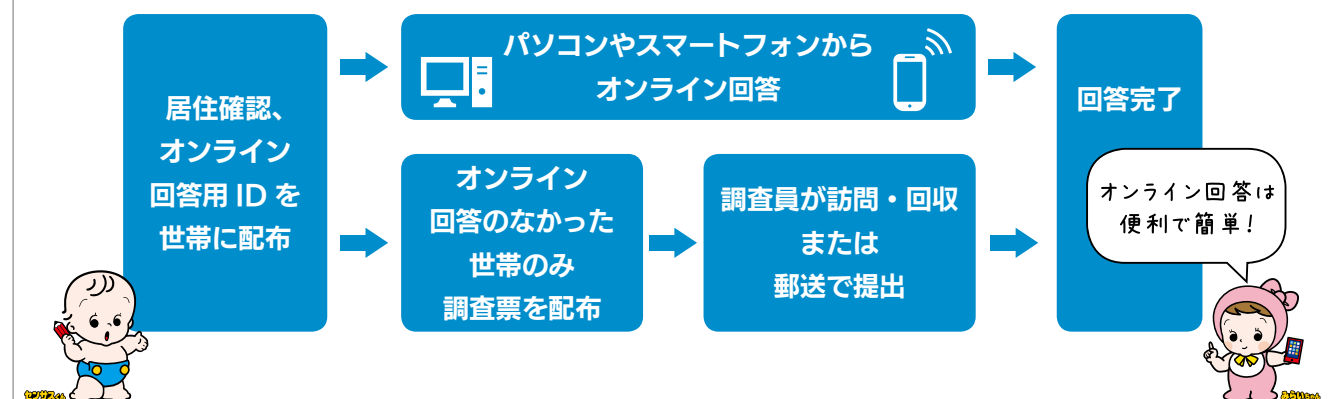
町政 CHECK

町からのお知らせを
ピックアップ！
旬な話題を
いち早くお届け！

平成27年は国勢調査の年です 今回からインターネットでの回答ができるようになります

図企画政策課企画広報係 ☎ 462-9968

平成27年10月1日現在で国勢調査を実施します。今回の調査から、パソコンやスマートフォンで回答ができるようになり、これまでの紙の調査票に比べ、塗りつぶしの手間が省け、回答時間が短縮されます。また、回答データを送信すれば調査終了ですので、調査員がその後訪問することがなく、非常に便利です。



国勢調査2015キャンペーンサイト <http://kokusei2015.stat.go.jp/>

戦没者等のご遺族の皆さまへ 第10回特別弔慰金が支給されます

図健康福祉課社会福祉係 ☎ 462-9954

戦後70周年にあたり、改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金が支給されます。

【対象者】

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

- (1) 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- (2) 戦没者等の子
- (3) 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
- (4) 上記(1)～(3)以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件により、順番が入れ替わります。

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

【支給内容】 額面25万円、5年償還の記名国債

【申請窓口】 9月7日(月)～9月11日(金)の期間中、役場3階大会議室にて臨時窓口を設置します。

詳細は9月号広報でご案内します。

【請求期間】 平成30年4月2日まで

7/5 ふるさと思い親睦深める 東京立山会

関東一円に居住する立山町出身者や町にゆかりある方の交流の場「東京立山会」（深見榮司会長）の第59回総会が都内で開催されました。

式のはじめには、会員約50人が「立山の御歌」を斉唱し、ふるさとを懐かしみました。

町からは舟橋町長と佐藤議長らが出席し、町の近況などを報告。出席者は、北陸新幹線の開業など、町を取り巻く環境の大きな変化と町が取り組む施策に興味深く耳を傾けていました。

引き続き行われた懇親会では、日本民謡フェスティバルでグランプリに輝いた有田伊津美さんらが歌声を披露し、会場は大いに盛り上がりました。



▶ プロジェクターを使い、町の近況を報告する舟橋町長

7/19 夏を五感で楽しむ！ 昆虫王国夏祭り

立山自然ふれあい館で「昆虫王国立山カブトムシ祭り」が行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

館内の「昆虫ドーム」にはカブトムシ約200匹が放され、子どもたちはカブトムシを観察したり、手の上で力強く動くカブトムシの姿に暑さを忘れて夢中になっていました。

会場では、四谷尾地区特産のラ・フランスジュース早飲み競争やスイカ割り、バンド演奏など多彩な催しが行われました。また、魚のつかみ捕り体験では、ニジマス約200匹が川に放たれ、子どもたちはびしょ濡れになりながら、その姿を追いかけていました。

外国産の珍しいカブトムシなどを紹介する「カブトムシ&クワガタ展」は8月31日まで開催しています。



▶ 立派なカブトムシに男の子も女の子も興味津々

7/15 高校生が地域の魅力発信をサポート！

高校生がまちづくりやイベント運営に関わる「高校生地域サポーター」の任命式が行われ、雄山高校の1・2年生10人が地域貢献の決意を町長に伝えました。

「高校生地域サポーター」は昨年のインターカレッジコンペティション最優秀賞の獨協大学によるアイデア。高校生の柔軟な発想をまちづくりに生かすとともに、高校生自らが地域への理解を深め、愛着を持ってもらうことを目的に今年度から始まりました。

式では、舟橋町長が任命書を手渡し、「企画から参加し、若い人も楽しめるイベントやまちづくりを目指してほしい」と激励。生徒は「多くの人に好きになってもらえる元気なまちづくりに取り組みたい」、「地域活動を通じて将来に役立てたい」と抱負を述べました。



7/25 60回目の夏祭り 立山まつり

立山まつりが立山舟橋商工会と商店街通りで開催され、多くの来場者でにぎわいました。

立山舟橋商工会の青木会長の開会宣言の後、そろいの編みがさと浴衣に身を包んだ女性ら約200人が優雅に立山小唄町流しを披露。夏の夕暮れに映える幻想的な舞い姿が60回の節目に花を添えました。特設ステージでは、ダンスや民謡なども披露されました。

商店街通りにズラリと並んだ夜店では、ひときわ大きな売り子の声が。そこには、任命されたばかりの高校生地域サポーターや町の観光事業のインターンシップ（就業体験）に従事している大学生が生クリームを米粉で作った生地ではさんだ「米粉オムレット」を元気に販売していました。



Tateyama Hot Topics

6/23 「元気でね」 栃津川でヤマメ稚魚を放流

「栃津川を愛する会」が、立山北部小学校の1年生30人を招待し、若宮地内の河川敷でヤマメ稚魚の放流会を行いました。

牧野重雄会長が、ヤマメは海に下りサクラマスになって川に戻ってくることや、サクラマスが「ますの寿司」に使われている魚であることが説明すると、児童らは「知らなかった」、「楽しみ！」と声をあげていました。

放流では、児童らが「大きくなって帰ってきてね」と声をかけながらバケツを傾けると、体長7センチほどのヤマメが銀色に輝く身を翻して、元気に川の中を泳いでいきました。

この日、放流した稚魚は約2,000匹で、放流会は今回で11回目になります。会員によると、近年、サクラマスの魚影を見ることができるようになったといい、この取り組みによって、豊かな水環境が育まれていることがうかがえます。



「栃津川を愛する会」が 県環境部門功労を受賞

平成16年に洪水で消失した栃津川の桜づつみの復元を目的に設立された「栃津川桜づつみ公園整備実行委員会」の実務組織として設立以来、栃津川の堤防の清掃、草刈の実施、堤防に石のベンチを設置するなどの環境保全活動や、稚魚放流会などの環境教育活動に取り組んできたことが評価され、富山県環境部門功労（環境保全分野）を受賞されました。



7/1 立山夏山開き 登山客・観光客の安全願う

立山夏山開き「立山・称名滝の祭典」が立山駅で行われ、関係者が夏山シーズンの到来を祝いました。

その後、みどりの森保育園の園児32人がくす玉を割り、観光客を歓迎。会場では、ボランティアガイド「立山りんどう会」や町観光インターンシップ事業に従事する大学生らが米粉シフォンケーキやラ・フランスジュースなどを振る舞いました。また、立山権現太鼓や越中すえ太鼓、町ゆかりの音楽家らによる演奏なども会場を盛り上げました。

式典の内容は中国語でもアナウンスされ、近年増加している外国人客にも配慮した夏山開きとなりました。



富山県民感謝キャンペーン！

富山県民を対象に、立山駅から扇沢間の各運賃が2割引きになります。あわせて、立山駅までの富山地方鉄道の電車運賃も2割引きです。

また、期間中は小学生以下を対象にオリジナルグッズが当たるスタンプラリーを実施中！

期間 7月25日(土)～8月31日(月)

※ただし、8月10日～8月16日の黒部ダム～扇沢間は割引対象外

申込方法

①役場商工観光課窓口または立山・黒部アルペンルート公式HPにある「乗車券購入申込書」に必要事項を記入してください。

②利用当日、主要駅（立山駅など）で「申込書」と利用代表者の身分証明書を提示ください。

富山県立山黒部観光株式会社 ☎ 432-2819



悩みや心配ごとはまず相談！
各種相談日程

年金相談 岡魚津年金事務所
☎ 0765-24-5153

期日 8月11日(火)、9月8日(火)
時間 10時～12時、13時～15時
※受付は14時半まで
場所 町民会館
※年金手帳、印鑑などをお持ちください。

消費生活相談 岡消費生活相談所
☎ 462-9915

期日 毎週月、水、金曜日
時間 9時～16時
場所 消費生活相談所(役場1階住民課横)

立山町ふれあい総合相談センター
(場所：元氣交流ステーション3階)

■在宅介護相談

期日 毎週月～金曜日(休館日除く)
時間 10時～16時
相談員 介護支援専門員、ホームヘルパー

■心配ごと相談

期日 毎週木曜日(休館日除く)
時間 13時半～15時半
相談員 民生児童委員

■無料法律相談【予約制】

期日 8月6日(火)、9月3日(火)
時間 13時半～15時半
相談員 弁護士

■行政相談

期日 8月6日(火)、9月10日(火)
時間 13時半～15時半
相談員 行政相談委員

■人権相談

日時 8月19日(火) 13時～16時
相談員 人権擁護委員

■生活就労相談

期日 8月12日(火)、9月16日(火)
時間 10時～11時半
各種相談日程の問い合わせ先
町社会福祉協議会 ☎ 463-5856

税務課、住民課延長窓口

毎週月曜日(閉庁日除く)は税務課と住民課窓口を18時半まで延長しています。

8月開設日 3日、10日、17日、24日、31日

▶税務課 町税などの収納、町税に関する税証明の交付

▶住民課 戸籍謄抄本・住民票・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、医療費助成申請など医療費に関すること

税のかわらばん

■後期高齢者医療保険料および国民健康保険税の納付方法

公的年金から保険料(税)が天引きされている方は、申し出により口座振替に変更できます。

変更を希望する場合は、役場税務課に通帳・印鑑(金融機関の届出印)をご持参し、手続きをしてください。9月30日(火)までに手続きをすると、12月分以降の公的年金からの天引きを中止し、口座振替に変更できます。なお、公的年金からの天引きを中止した場合、その残りの保険料(税)は4期から8期に振り分けられます。

■8月の税(料)【納期限：8月31日(月)】

- ▶町・県民税(2期) ▶国民健康保険税(普通徴収2期)
- ▶後期高齢者医療保険料(普通徴収2期)

富山県にドクターヘリが導入されます

平成27年8月24日から、北陸では初となるドクターヘリの運行に伴い、町内各地にドクターヘリの臨時離着陸場を指定しました。詳細は今月配布の回覧文書をご覧ください。

岡消防署救急救助係 ☎ 463-0005

介護保険アレコレ

中新川広域行政事務組合
介護保険課 ☎ 464-1316

介護(予防)サービスの利用方法

◎介護(予防)サービスを利用できる方

- ▶65歳以上の方/原因を問わず、日常生活を送るために介護や支援が必要な方
- ▶40歳～64歳の方/特定疾病(脳血管疾患、末期がんなど)により、介護や支援が必要な方

◎申請からサービス利用までの流れ

- ①申請/介護保険被保険者証と主治医意見書を添えて、役場の福祉窓口で申請します。
- ②訪問調査/訪問調査員が心身の状態等を確認に伺います。
- ③要介護認定/専門家が総合的に審査し、「要支援1・2」「要介護1～5」の7段階に認定されます。
- ④結果通知/審査後、認定結果通知と被保険者証が届きます。
- ⑤サービスの利用/ケアマネジャーと相談し、心身の状態に適した介護サービスを計画に基づいて利用する事になります。
- ⑥サービス利用料の負担/介護サービスの費用の1割(一定以上の所得がある方は2割)が本人の負担になります。

■8月の介護保険料(65歳以上の方)

▶特別徴収 第3期(8月の公的年金支払時に天引きされます)

▶普通徴収 第2期(8月31日(月)納期限)

お得な情報
Navigation

年金だよ

国民年金保険料の納付は口座振替が便利でお得です。

今年度の国民年金保険料は、月額15,590円です。国民年金保険料は日本年金機構から送付される納付案内書等により、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただくことになっています。

保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金が減額になり、万が一のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。口座振替を利用すると、毎月納めに行く時間と手間が省け、納め忘れもなく安心です。

また、当月分保険料を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される当月末振替(早割)や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付案内書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をお持ちになり、年金事務所またはご希望の金融機関、役場住民課で手続きをしてください。

※10月分からの6カ月前納は8月末までに、来年4月からの6カ月前納・1年前納・2年前納は2月末までにお申し込みください。

※すでに口座振替で前納し、引き続き同様の前納を希望される方は、再度お申し込みする必要はありません。

岡魚津年金事務所 ☎ 0765-24-1494

岡役場住民課住民係 ☎ 462-9962

不審な電話にご注意ください!

「年金情報の流出」を口実に個人情報聞き出そうとする不審電話が多発しています。この件について、日本年金機構から皆さまに電話やメールで直接連絡することは一切ありません。※詳細は今月配布の回覧文書をご覧ください。

立山のにぎわいと雇用の創造プロジェクト

- ◎参加費は全て無料です ◎お申し込みは電話またはホームページから!
- ◎雇用保険の就職活動の一つに認定されます ◎受付開始は20分前から

サポートたてやま

立山町雇用創造協議会
☎ 483-4830 FAX483-4831
https://www.tateyama-koyou.jp/

8月開催のセミナー	講師	期日	時間	場所	備考
申込不要! 入場無料! 合同就職面接会&会社説明会 参加企業13社はすべて町内の事業所!	サポート たてやま主催	8月18日(火)	13時半～17時 (最終受付:16時)	元氣交流 ステーション	求職者向け
ブランド開発力想像セミナー ～ストーリーを創造し、 ブランド力を磨こう～	湘南スーパードライヴ 研究所 川上 徹也 氏	8月5日(火)	9時～16時	元氣交流 ステーション	事業主向け
農業経営基盤強化セミナー ～明日の農業を変える～	アグリビジネス・ ソリューションズ(株) 森 剛一 氏	8月11日(火) 8月12日(水)	13時半～15時半 10時～15時半	町民会館	事業主向け
観光情報発信人材の育成 ～地域の情報を より魅力的に伝える方法～	NPO法人 PCTOOL 能登 貴史 氏	8月25日(火) 8月26日(水)	9時～16時 10時～17時	元氣交流 ステーション	求職者向け
農家民泊講習会 ～先進地の事例に学ぶ～	東武トップツアーズ(株) 山田徹氏	8月31日(月)	13時半～16時半	グリーンパーク 吉峰	求職者および 農業従事者向け

※当協議会の事業は費用の全額を厚生労働省が負担する「実践型地域雇用創造事業」で実施しています。

健診・検診日程

町保健センター
☎ 463-0618

■ 8月1日から9月10日までに町が行う健康診査など、個人通知書に代わるものです。



母子保健

対象地区：全地区 ところ：町保健センター

持参するもの：母子健康手帳、フッ素塗布希望の方は歯ブラシ・タオル

項目区分	実施月日	受付時間	対象者	備考
すくすく健診	8月 5日(水)	13:00～13:30	平成26年11・12生まれ	小児科診察、栄養相談、個別相談、母乳相談(助産師)
1歳6か月児健診	8月 6日(木) 9月10日(木)	13:00～13:30	平成26年2月生まれ 平成26年3月生まれ	小児科・歯科診察、栄養相談、個別相談、フッ素塗布(希望者)、子育て相談(臨床心理士)
むし歯予防教室	8月19日(水)	平成25年8月生まれ ⇒13:00～13:20 塗布3・4回目の方 ⇒13:30～14:00	平成25年8月生まれ 塗布3・4回目の方	①歯科診察 ②フッ素塗布(歯ブラシ・タオル持参)
3歳児健診	8月20日(木)	13:00～13:30	平成24年4月生まれ	小児科・歯科・耳鼻咽喉科診察、尿検査、栄養相談、個別相談、必要に応じて視力検査、子育て相談(臨床心理士)
4か月児健診	8月25日(火)	13:00～13:30	平成27年4月生まれ	小児科診察、離乳食について、個別相談
パパママ教室	9月 5日(土)	9:00～9:15	平成27年10～12月に第一子出産予定の夫婦	お産の知識と準備、パパの育児参加、赤ちゃんの抱き方、もく浴体験など(要予約)



成人保健

※検診結果の一部は、受診者だけでなく町にも返送されます。これは健康管理業務に使用するためであり、ほかの目的で使用することはありません。

項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
ヘリカルCT肺がん検診	8月27日(木)	13:00～15:00 (①13時～②13時半～ ③14時～④14時半～)	元気交流 ステーション	◎詳しくは下記をご覧ください。
子宮・乳房がん検診	8月21日(金)	13:00～13:30	町保健センター	○対象者 大腸・乳房がん検診…40歳以上 子宮がん検診…20歳以上 ※対象年齢以外の方でもがん検診を希望される方は集団検診で受診できます。 ○がん検診は定員があります。 事前にお申し込みください。 ○子宮・乳房がん検診はそれぞれ500円の自己負担金がかかります。 ただし、節目検診該当の方は無料です。 ○結果は約1か月後に個人通知されます。
大腸がん検診	8月10日(月) 9月10日(木)	8:30～9:30	町保健センター	※大腸がん検診には容器が必要です。検診日の5日前までに町保健センターまたは地区の胸部レントゲン会場でお受け取りください。

※がん検診の個人通知は74歳以下の方に行っていますが、通知のない方でも受診できます。希望される方は、町保健センターへお申し込みください。

ヘリカルCT肺がん検診

節目検診に該当する(平成28年3月31日までに50、55、60、65、70歳になる)方は要チェック!

ヘリカルCT検査は、これまで発見が難しかった1cm以下の小さな肺がんも発見可能です。タバコを吸う方や、ご家族にタバコを吸う方がいる場合は、健康チェックのためにぜひ受診してください。



対象者 町内に住所を有する40歳以上(昭和51年3月31日以前に生まれた方)で、昨年度ヘリカルCT肺がん検診を受診していない方

自己負担金 一般/8,540円 節目検診該当者/3,300円

*定員(60人)がありますので、ご希望の方は早めに町保健センター(☎463-0618)へお申し込みください。



山田 柊介くん(1歳6か月)
たくさん遊んで元気に育ってね。
パパ 隆史さん ママ 三代子さん

健康のーと



松瀬 希実ちゃん(1歳6か月)
やさしい女の子に育ってね。
パパ 泰幸さん ママ 陽子さん

保健だより

町保健センター
☎ 463-0618

第9回みらいぶ発耳寄り健康豆知識

『歯と口腔の健康に必要な話!』

お口を守る知識を学び、健康寿命を延ばしましょう。

図書館内には、関連書籍の展示コーナーも設けます。

日時 9月3日(木) 13時半～14時半

場所 立山図書館内 地域情報交流サロン

(元気交流ステーション1階)

講師 川口歯科医院 川口 志郎 院長

8月の健康相談日(予約不要)

「健診結果の見方が分からない」、「生活習慣を見直したい」と思っている方、気軽にお越しください。保健師や管理栄養士が個別相談に応じます。

日時 8月7日(金) 9時～12時

8月28日(金) 13時～16時

場所 保健センター

※今年度の特定健診の結果をお持ちください。

ひとこと介護予防

町地域包括支援センター
☎ 462-9088

転倒予防のための運動

～太ももの前の筋肉～

段差など、足を上げるときに使う動きです。ひざ痛の予防・解消にもつながります。



※痛みのある方は、無理のない範囲で。

※転ばないように、安定感のある椅子に座って。

※片足ずつ交互に。

目安は1度の運動で5～10回。

子育て支援情報

町健康福祉課児童福祉係
☎ 462-9955

8月の「みらいぶ☆きつず」

対象者 町内在住の1歳3か月までの子どもと保護者

期日 8月28日(金) (受付:9時半～10時15分)

内容 「0さいからのむしば予防教室」 ※申込不要

絵本の読み聞かせ、身体計測、栄養・健康相談もあります

場所 保健センター(元気交流ステーション3階)

参加希望の方は、当日保健センターへ直接お越しください。

8月の子育て支援センター ※ピンク色の日付は事前予約が必要です。

みどりの森保育園 ☎ 462-2248	6日(木)、20日(木)
あおぞら保育園 ☎ 463-0061	5日(木)、19日(木)、 26日(木)、31日(月)
かがやき保育園 ☎ 463-4656	6日(木)、20日(木)、27日(木)
高原保育園 ☎ 463-1430	4日(木)、18日(木)、 22日(木)、25日(木)
立山町子育て支援センター ☎ 463-0622	毎週火、水、木曜日 ※8/10～8/16はイベントお休み
8月の子育て広場	
岩嶺保育所 ☎ 483-1451	5日(木)
釜ヶ淵保育所 ☎ 463-0598	4日(木)
下段保育所 ☎ 463-1845	26日(木)
新川保育所 ☎ 462-1111	7日(金)
日中上野保育所 ☎ 462-2387	4日(木)



町社会福祉協議会 職員募集

職種 ホームヘルパー

応募資格 平成 27 年 8 月 1 日現在で 55 歳までの方で、介護福祉士またはホームヘルパー 2 級以上の資格を有する方

勤務時間 週 3～4 日 (月 77 時間)

賃金 時給制 1,000 円～

募集期間 随時

☎ 町社会福祉協議会

☎ 463-3356

町営住宅の人居者募集

募集期間 8 月 3 日(月)～10 日(月)

※応募者多数の場合は抽選です。

※入居要件や家賃等については建設課窓口または町 HP でご確認ください。

【町営住宅】

▷釜ヶ淵町営住宅

(2LDK・3LDK) / 4 室

【町営住宅 (高齢者・障害者向け)】

▷江崎町営住宅 (3DK) / 1 室

【特定公共賃貸住宅】

▷釜ヶ淵住宅 5 号棟 (4LDK) / 1 室
⇒高校生以下の子を養育する世帯を対象に家賃を 20%値引きします。

☎ 建設課建築住宅係

☎ 462-9975

催し

町戦没者追悼平和祈念式

日時 8 月 7 日(金) 10 時～11 時半

場所 町民会館大ホール

※どなたでも参加できます。

☎ 健康福祉課社会福祉係

☎ 462-9954

立山図書館 夏休み子ども会

■おはなし会

戦後 70 周年に関連して、夏のおはなし会「むかし、戦争があった」を行います。

日時 8 月 7 日(金) 10 時～10 時 40 分

場所 元気交流ステーション

2 階 小会議室

■子どもわくわく理科教室

あっと驚く実験と工作体験をして遊びましょう！小学生が対象です。

日時 8 月 20 日(休) 10 時半～11 時半

場所 元気交流ステーション

中 2 階 プロムナードデッキ

☎ 立山図書館 ☎ 463-0634

立山山麓 瀬戸蔵山 トレッキング

標高 1320 ㍎の瀬戸蔵山と途中の龍神の滝、百間滑などを巡るトレッキングツアー。グリーンパーク吉峰の昼食と温泉入浴付です。

期日 8 月 8 日(出)、8 月 29 日(出)、

9 月 26 日(出)

参加費 大人 / 5,000 円

12 歳まで / 4,400 円

定員 各回 20 人

☎ ㈱たてやま ☎ 483-4201

第 9 回たてやま ドンドン祭り

色とりどりの花火約 1,000 発が夜空をドンドン熱く染めていきます。立山町で一番アツい日にご期待ください！ステージショーや大抽選会のほか、会場にはグルメブースが設けられます。小雨決行。

日時 8 月 22 日(出) 17 時～

※打ち上げ開始は 19 時半

場所 グリーンパーク吉峰

多目的広場

※混雑が予想されますので、役場発のシャトルバスをご利用ください。

☎ 立山舟橋商工会青年部

☎ 463-1221

第 36 回町民ゴルフ大会

日時 8 月 30 日(日) 6 時半スタート

場所 立山カントリークラブ

参加資格 町民または町在勤の方

参加費 3,000 円

(プレー費は各自精算)

申込先 立山カントリークラブ、常願寺ゴルフ、立山舟橋商工会

申込期限 8 月 19 日(休)

※表彰式・懇親会は元気交流ステーションで 14 時半から

☎ 町民ゴルフ大会実行委員会

☎ 463-1221 (立山舟橋商工会内)

富山県米寿のつどい

日時 9 月 1 日(火) 13 時半～16 時

場所 富山県民会館

☎ 県高齢福祉課生きがい対策係

☎ 444-3204

自殺予防のための 包括支援相談会

心の健康、多重債務、高齢者の介護や福祉、生活保護などの福祉、大切な方を亡くしたなど、いのちに関する相談をされたい方を対象に相談会を開催します。本人、家族、友人など周囲の方も参加可能です。事前予約不要、相談無料、秘密厳守。

開催日・場所

① 9 月 12 日(出) / 小矢部市総合福祉

保健センター (小矢部市鷺島 15)

② 9 月 13 日(日) / 滑川市民交流プラ

ザ (滑川市吾妻町 426)

時間 ①②とも 13 時半～16 時半

(16 時受付終了)

☎ 県厚生部健康課

☎ 444-3223

町民カレッジ特別講座

デカ穴ビーズで作る お花のめがねチェーン

日時 9 月 18 日(金) 10 時半～12 時

場所 町民会館

定員 10 人 (先着順)

参加費 1,800 円

持ち物 手芸用はさみ

申込方法 教育課窓口または町 HP

にある申込書に記入の上、受講料とともに下記までご持参ください。

問い合わせ・申し込み先

教育課生涯学習係 (役場 3 階)

☎ 462-9982

白岩砂防えん堤歩行会

千寿ヶ原から重要文化財の白岩砂防えん堤までの歩行会です。帰りはバス (有峰経由) です。

期日 10 月 15 日(休)

参加費 1,000 円 (傷害保険含む)

定員 100 人 (先着順)

※昼食は各自持参

※ 4 時間程度の歩行になり、危険な場所もあります。同意の上、ご応募ください。詳細は町 HP まで。

☎ 建設課都市開発係

☎ 462-9979

お知らせ

区長の交代について

古川地区の区長が、笹伊忍さんから松浦博通さんに交代しました。

☎ 総務課行政係 ☎ 462-9965

児童扶養手当・特別児童扶養手当の届け出

次の日程で、児童扶養手当現況届、特別児童扶養手当所得状況届を受け付けます。

これは、8 月分以降の手当を受けられるか審査するものです。手続きをしない場合、以後の手当が受けられなくなるのでご注意ください。

■児童扶養手当 現況届

受付期間 8 月 3 日(月)～31 日(月)

受給対象者 父母の離婚などによって、父または母と生計を同じくしていない 18 歳未満の児童を養育している母子・父子家庭など

支給月額 9,910 円～42,000 円

(所得額・児童の数により決定。ただし、所得制限があります)

■特別児童扶養手当 所得状況届

受付期間

8 月 11 日(火)～9 月 10 日(休)

受給対象者 心身に中度以上の障害のある 20 歳未満のお子さんを養育している保護者など

支給月額

1 級 (重度障害) / 51,100 円

2 級 (中度障害) / 34,030 円

※所得制限があります。

☎ 住民課医療保険係

☎ 462-9956

子育て世帯臨時特例 給付金の申請を！

子育て世帯臨時特例給付金の申請受付期限は **9 月 8 日(火)** です。期限までに申請をしてください。制度の詳細は広報 6 月号をご覧ください。

☎ 住民課医療保険係 ☎ 462-9956

後期高齢者医療 歯科健診費用を助成

平成 26 年度に 75 歳になった方を対象に歯科健診にかかる費用を助成します。助成を受けるには、健診の予約をした上で、8 月上旬に対象者あてに送付する「歯科健診のご案内」等の書類一式と被保険者証を健診実施機関に提出してください。

対象者 昭和 14 年 4 月 1 日～

昭和 15 年 3 月 31 日生まれの方

健診期間 9 月 1 日(火)～11 月 30 日(月)

※予約受付は 11 月 20 日(金)まで

実施機関 県内歯科医療機関 (一部除く)

費用 無料

(追加検査や治療の費用は自己負担)

☎ 県後期高齢者医療広域連合

☎ 465-7504

危険物取扱者試験

試験日

① 10 月 17 日(出)

午前：甲種

午後：乙種第 1,2,3,5,6 類・丙種

② 10 月 18 日(日)

午前・午後：乙種第 4 類

場所 富山国際会議場 (①②とも)

受付期間 8 月 26 日(火)～9 月 4 日(金)

※試験会場は他に高岡市、魚津市があります。

☎ 消防署安全係 ☎ 463-0005

屋外広告物講習会

屋外広告業を営む方を対象に、屋外広告物の表示や設置に必要な知識を修得できる講習会を開催します。

日時 8 月 26 日(火) 9 時半～16 時半

場所 富山県民会館

受講料 3,000 円 (収入証紙により納付)

☎ 県土木部建築住宅課景観係

☎ 444-9661

町営バス 車内広告募集

サイズ A 3 判 横置き

掲載料金 1 台 1 枠 1 カ月当たり

500 円 (税込)

募集条件 企業、個人営業者および団体等で、公序良俗に反する事業者および町民税・法人税の滞納者等でないこと。

☎ 住民課環境地域安全係

☎ 462-9963

1ターン・Uターン移住にうれしい！ 移住定住事業補助金

町では、県外から移住しリフォーム等された場合の工事費用に対して、最大で **100 万円の補助金** を交付します。

さらに、立山舟橋商工会加入業者を利用しての施工の場合は最大 10 万円の加算があります。

詳細は町 HP または定住支援サイト「立山暮らし」でご確認ください。

☎ 企画政策課地域振興係

☎ 462-9980

庁舎正面改修工事

7 月 13 日(月)～10 月 30 日(金)の工事期間中、駐車場の出入り口の通行や利用が一部規制されます。来庁される際は、安全に気をつけてご利用ください。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

☎ 総務課管財係 ☎ 462-9967

町職員人事異動

■ 7 月 1 日付け

【総務課】▷総務課付課長・立山福祉会派遣＝小池仁志▷管財係長兼車両管理係長＝成瀬真

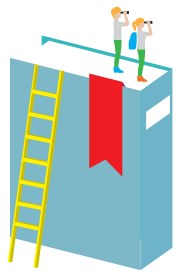
【農業委員会事務局】▷農地係長＝長岡和男

【教育委員会】▷教育課長・勤労青少年ホーム館長兼務＝山元秀一▷課長補佐＝三鍋秀典▷文化体育係長＝佐伯悦野

■ 7 月 15 日付け

【商工観光課】▷課長補佐・企業立地係長事務取扱＝野田昌志

【建設課】▷都市開発係長兼河川砂防担当＝水上哲宏



ぶらりライブラリ

立山図書館 (元気交流ステーション1階)
 ☎ 463-0634 開館時間／9時半～19時
 今月の休館日／なし

図書館司書 おすすめの一冊

『かき氷 天然氷をつくる』(伊地知 英信 著)

しゃきしゃき、ひんやり、暑い夏に食べると冷たくておいしいかき氷。氷といえば、冷凍庫でつくるのが一般的ですが、昔は天然氷といって冬に凍らせた氷を夏まで保存して使っていました。天然氷は通常の氷に比べ、ゆっくり凍るので硬く、かき氷にするとふんわりとした食感が楽しめるようです。

全国でも数軒となってしまった天然氷を作る氷屋さん。本書は埼玉県で一軒だけになってしまった氷屋さんが100年以上前から受け継がれてきた天然氷の製法を守り、苦労を重ねながら氷を作る姿が描かれた、熱くて冷たい一冊です。



図書館おすすめ 夏に効く本

- ◆ごはん [平野 恵理子 作]
- ◆バケモノの子 [細田守 著]
- ◆世界一の絶景を見る [アフロ 著]
- ◆ナショナルジオが行って見た究極の洞窟
[ナショナルジオグラフィック 編集]
- ◆ダム [萩原 雅紀 著]
- ◆豪快バーベキューレシピ
[ただだバーベキュー 監修]
- ◆冷たいお菓子&デザート
[エコール辻東京製菓研究室 著]
- ◆ヒマラヤにホテルを三つ [宮原 巍 著]
- ◆立山の三代目平蔵と日本百名山
[佐伯 元信 著]
- ◆悪霊の島 (上・下)
[スティーヴン・キング 著]



「立山ブランド これがこだわり！」
太陽の力で甘みアップ！
樹上完熟の立山もも

「桃本来の甘さを味わってほしい」という思いから**樹上完熟**にこだわり、一玉ずつ丁寧に栽培しています。収穫直前まで樹上で真夏の太陽をたっぷり浴び、甘さと水分を蓄えた桃は、完熟前に収穫する一般流通品と比べ品質保持が難しく、直売所でしか販売できません。買いに来た人だけが味わえる朝採れ・もぎたての濃い甘さやみずみずしさを堪能してください。

ギフト用の箱詰もありますので、お中元などにも喜ばれますよ。



たてやま営農組合 坂井真信さん▶

直売所では、8月上旬～下旬の期間中、毎日9時～17時に販売しています。売り切れ次第終了。

圃 たてやま営農組合 ☎ 462-2151
 立山町上金剛寺 596-2 (6号線沿い・桃の看板が目印)

町の人口 (7月1日現在)

人口	26,819 人	(- 253)
男性	12,828 人	(- 125)
女性	13,991 人	(- 128)
世帯数	9,286 世帯	(+ 54)

() 内は前年同月増減

6月の人の動き

出生	9 人	転入	51 人
死亡	22 人	転出	52 人

1～6月の町犯罪発生状況

件数	33 件	(前年比- 17 件)
----	------	-------------

町への寄附金 (ふるさと納税)

大矢亨 様	(東京都)	1 万円
竹内祐介 様	(秋田県)	1 万円
伊藤智 様	(埼玉県)	1 万円
柳悟 様	(東京都)	1 万円
今長一男 様	(大分県)	1 万円
須藤豪一 様	(東京都)	1 万円
瀧本美奈子 様	(兵庫県)	1 万円
匿名 様	(63 件)	66 万 1 千円

善意銀行 (6月受付分)

富山県移動商業組合 様	1 万円
野崎聰 様	10 万円
安川雄二 様	20 万円
寺澤義隆 様	10 万円



▶非常食を実際に食べたことがありますか？私は仕事柄、防災訓練の取材でいただくことが多いのですが、食べるたびにそのおいしさと種類の豊富さに感動しています。

▶ご家庭でもこまめに賞味期限をチェックして、期限が近いものは作り方の練習を兼ねて食べちゃいましょう。家族それぞれに好みの味を用意しておくのも楽しみながらできる減災です。 ワタル